

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0011		
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月12日		(水)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	H6タンクエリア						2018/8/16	2018/8/16	2018/8/16		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
メ モ	線量測定年月日	2018/8/1		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	8 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無		
	2						m ²					
	3						m ²					
4						m ²						
5						m ²						
メ モ	大型2台											

固体廃棄物管理G記入欄												受付
受 付 番 号												
廃2018	—	09	—	0021								2018/8/16
調整後保管日時				2018年9月12日				8:00				
【保管時の指示事項等】												

線量測定内容											
測定日	2018年9月12日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-57								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/12 8:20	4 m ²			1
1	2	2	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/12 8:45	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月14日	(金)	8:30	承認	審査	作成													
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																		
	発生場所	H5タンクエリア			2018/8/20	2018/8/20	2018/8/20													
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL														
	元請会社			担当者		TEL														
	線量測定年月日	2018/8/1	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号													
							1F-ICWBL-14													
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	コンクリートガラ	B						02	W	A	36	m ²	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無	
		2																		
		3																		
		4																		
5																				
メ モ	大型6台																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0023
				2018/8/20
調整後保管日時		2018年9月14日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-111	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/9/14 8:25	5 m ²			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/9/14 8:30	5 m ²			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/9/14 8:40	5 m ²			1
	1	4	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/9/14 8:55	5 m ²			1
	1	5	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/9/14 9:05	5 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③									
	6					m ²								
	7					m ²								
	8					m ²								
	9					m ²								
	10					m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	09	—	0023

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	$\mu\text{Sv/h}$	5	$\mu\text{Sv/h}$					5	m^3			
	1	6	コンクリートガラ ①	5	$\mu\text{Sv/h}$	5	$\mu\text{Sv/h}$			エリアC	2018/9/14 9:15	5	m^3			1
													m^3			
													m^3			
													m^3			
													m^3			
													m^3			
													m^3			
													m^3			
													m^3			
													m^3			
													m^3			
													m^3			
													m^3			
													m^3			
													m^3			
													m^3			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012601 - 0033

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0056
				2018/9/5
調整後保管日時		2018年9月13日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月13日		(木)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	旧CST炉注水設備他除却工事									
	発生場所	3号機 T/B1FL					2018/9/5	2018/9/5	2018/9/5		
	作業主管G	原子炉冷却グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/8/30	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICW-045F1-ICWBL-70		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	可燃物その他(木材類他)	A	04	D	B	3 m ²	0.005 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.25 mSv/h
	2	不燃物その他(配管類他)	B	10	D	B	2 m ²	0.005 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.1 mSv/h
	3	難燃物その他(ホース他)	C	04	D	B	3 m ²	0.005 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.15 mSv/h
4						m ²					
5						m ²					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
Bm3キャスク詰め予定。全てβ汚染有り。表面線量測定結果反映のため、再度申請。

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(木材類他)	5 μSv/h	20 μSv/h	70 μSv/h	エリアW1	2018/9/13 8:00	3 m ²			1
	2	1	不燃物その他(配管類他)	5 μSv/h	20 μSv/h	50 μSv/h	エリアW1	2018/9/13 8:00	2 m ²			1
	3	1	難燃物その他(ホース他)	5 μSv/h	20 μSv/h	70 μSv/h	エリアW1	2018/9/13 8:00	3 m ²			1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 -- 0002

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月11日		(火)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫					2018/8/28	2018/8/28	2018/8/28	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2017/8/23	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-192		
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	トンバック	A	04	D	B	3 m ²	60 μSv/h	60 μSv/h	無
	2	ブルーシート	A	02	D	B	1 m ²	60 μSv/h	80 μSv/h	無
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0061
				2018/8/28
調整後保管日時		2018年9月11日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	トンバック	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 9:30	3 m ²			1
	2	1	ブルーシート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 9:30	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状 態	履歴				
				A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015204 - 0001		
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月12日		(水)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	2018年工事用重機・車両の管理・運用委託										
	発生場所	重機ヤード(J-32)						2018/8/29	2018/8/29	2018/8/29		
	作業主管G	保全計画グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/8/28		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-045	
G 記 入 欄	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③								
	1	紙・ウエス類	A	01	W	B	1.5 m ²	0.002 mSv/h	0.004 mSv/h	無		
	2	プラ・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.007 mSv/h	無		
	3	可燃物その他	A	04	D	B	0.2 m ²	0.002 mSv/h	0.004 mSv/h	無		
	4	ゴム類	C	01	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
5	難燃シート類	C	04	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無			
メモ	NO6不燃物その他の内訳・不燃シート[0.5m ³]・ガラス(割れ品)[0.1m ³]・油圧ホース[0.2m ³]・切断トイン[0.1m ³]・トラック用タイヤ(ホイール付3本)[0.6m ³]・雑不燃[0.5m ³]											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	09	—	0076
				2018/8/29
調整後保管日時		2018年9月12日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICW	F1-ICW-082
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 10:30	1.5 m ²			1
2	1	プラ・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 10:30	1 m ²			1
3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 10:30	0.2 m ²			1
4	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 10:30	0.1 m ²			1
5	1	難燃シート類	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 10:30	0.1 m ²			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
②	B	不燃物	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①		②	③									
	6	不燃物その他	B	10	D	B	2	m ³	0.002	mSv/h	0.004	mSv/h	無		
	7						m ³								
	8						m ³								
	9						m ³								
	10						m ³								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	09	—	0076

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	6	1	不燃物その他 ②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2018/9/12 10:30	2 m ³			2
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

作業主管理	保管希望日時	2018年9月14日		(金)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所						2018/8/30	2018/8/30	2018/8/30	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定	線量測定年月日	2018/8/29		測定者		測定器名	ICW(BL)			
							管理番号 F1-ICWBL-5			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
		①	②	③				β+γ 線量率		
	1	不燃物その他ポンベ	B	10	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
記入欄	2	金属ガラ	B	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4						m ²			
	5						m ²			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0105
				2018/8/31
調整後保管日時		2018年9月14日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
実 績 記 入 欄	1	1	不燃物その他ポンベ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/14 8:35	3 m ²			1
	2	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/14 8:35	0.5 m ²			1
	3	1	不燃物その他 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2018/9/14 8:35	0.01 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0034

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月10日	(月)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F-1～4号機 地下水バイパス保守管理業務委託									
	発生場所	地下水バイパス 揚水井エリア			2018/8/31	2018/8/31	2018/8/31				
	作業主管G	地下水対策グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/8/27	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-59			
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	可燃物その他	A	04	W	B	1.5 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	2	紙、ウエス類	A	01	W	B	0.3 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	3	木材	A	03	W	B	0.5 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	4	難燃その他	C	04	W	B	1 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	5	ゴム類	C	01	W	B	1.5 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

受 付 番 号			
廃2018	—	09	— 0110
調整後保管日時			2018年9月10日 11:00
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2018年9月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/10 11:00	0.5 m ²			1
	2	1	紙、ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/10 11:00	0.3 m ²			1
	3	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/10 11:00	0.3 m ²			1
	4	1	難燃その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/10 11:00	0.3 m ²			1
	5	1	ゴム類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/10 11:00	0.1 m ²			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0034

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月11日	(火)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 地下水バイパス保守管理業務委託								
	発生場所	地下水バイパス 揚水井エリア								
	作業主管G	地下水対策グループ	監理員	TEL						
	元請会社		担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/8/27	測定者	測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	FI-ICWBL-59			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	金属ガラ	B	01	W	B	4 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
2	土砂類	B	04	W	A	1 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0111
				2018/8/31
調整後保管日時		2018年9月11日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	FI-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h								
	1	1	金属ガラ⑩	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/9/11 11:10	4 m ²			1
	2	1	土砂類⑩	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/9/11 11:10	1 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015503 - 0011

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月11日		(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	5G P/C5C除却に伴う残資材運搬・廃棄業務委託								
	発生場所	5号T/B建屋					2018/9/3	2018/9/3		
	作業主管G	電気機器グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/8/21	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-72		
	G No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	不燃物(金属ガラ)	B	01	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	不燃物(ケーブル類)	B	08	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	不燃物(不燃物その他)	B	10	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0119
				2018/9/3
調整後保管日時		2018年9月11日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h						
1	1	1	不燃物(金属ガラ) ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/9/11 8:30	2 m ²			1
2	1	1	不燃物(ケーブル類) ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/9/11 8:30	3 m ²			1
3	1	1	不燃物(不燃物その他) ②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2018/9/11 8:30	0.5 m ²			1
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015503 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月11日	(火)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	5G P/C5C除却に伴う残資材運搬・廃棄業務委託								
	発生場所	5号T/B建屋			2018/9/3	2018/9/3	2018/9/3			
	作業主管G	電気機器グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/8/21	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-72			
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	難燃物(難燃物その他)	C	04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0120
				2018/9/3
調整後保管日時		2018年9月11日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-127
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物(難燃物その他)(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 10:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月11日		(火)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	3号 R/B 大物搬入口 西側					2018/9/3	2018/9/3	2018/9/3	
	作業主管G	設備電源グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/8/30	測定者			測定器名	ICW/ICWBL		管理番号	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	
		①	②	③					$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	キムタール, ダンボール 他	A	01	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	プラスチック, ホリ類 他	A	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3	ブルーシート, テープ 他	A	04	D	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	難燃シート 他	C	02	D	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5	エフレックス 他	C	04	D	B	0.4 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 注1: リー-ICW-162, F1-ICWBL-90 ※回収場所: GT-25南										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0122
				2018/9/4
調整後保管日時		2018年9月11日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年9月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	キムタール, ダンボール 他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 9:10	0.2 m ²			1
2	1	プラスチック, ホリ類 他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 9:10	0.3 m ²			1
3	1	ブルーシート, テープ 他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 9:10	0.3 m ²			1
4	1	難燃シート 他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 9:10	0.2 m ²			1
5	1	エフレックス 他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 9:10	0.2 m ²			2
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6012911 - 0001																																		
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時		2018年9月12日			(水)		9:00		承認	審査	作成																																		
	作業件名		1F-3号機 原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事																																											
	発生場所		3号 R/B 大物搬入口 西側																																											
	作業主管G		設備電源グループ			監理員				TEL																																				
	元請会社					担当者				TEL																																				
	線量測定年月日		2018/8/30		測定者				測定器名		ICW/ICWBL																																			
									管理番号		注1																																			
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率																																		
						① ② ③						β・α 汚染の有無																																		
	1		電線管、鉄くず 他			B 01 D B		3 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h																																		
2		不燃シート、コーキング 他			B 10 D B		0.4 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h																																			
3		滑り止めテープ 他			B 10 D B		0.1 m ²		0.01 mSv/h		0.015 mSv/h																																			
4		皮手 他			A 04 D B		0.1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h																																			
5							m ²																																							
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 注1: リーICW-162, F1-ICWBL-90																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年9月12日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-57</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年9月12日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-57		2					3					4				
線量測定内容																																														
測定日	2018年9月12日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																											
1		ICWBL	F1-ICWBL-57																																											
2																																														
3																																														
4																																														
保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																									
	1	1	電線管、鉄くず 他 ⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/9/12 8:30		2 m ²						1																									
	2	1	不燃シート、コーキング 他 ②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアP1(屋外)		2018/9/12 8:30		1 m ²						1																									
	3	1	滑り止めテープ 他		5 μSv/h		5 μSv/h		30 μSv/h		エリアWI		2018/9/12 8:30		0.01 m ²						1																									
	4	1	皮手 他		5 μSv/h		5 μSv/h		20 μSv/h		エリアWI		2018/9/12 8:30		0.1 m ²						1																									
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																													
※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -																																		
				06 -		07 -		08 -		09 -		10 -																																		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																		
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																		
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -																																		
		C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -																																		
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -																																		
		D	伐 採 木																																											
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																		
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																														
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																														
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月11日	(火)	9:30	承認	審査	作成				
	作業件名	#1ガレキ撤去工事									
	発生場所	1号機北西ヤード・中継ヤード			2018/9/4	2018/9/4	2018/9/4				
	作業主管G	1号機建築グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/9/3	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-97				
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃物：ケーブル類	B	08	D	B	1.5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2	不燃物：塩化ビニール類	B	05	W	B	0.2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	3	不燃物その他(防炎シート・スパッタシート他)	B	10	W	B	1.3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	4						m ²				
5						m ²					
1) 瓦礫発生場所：旧CC操作室・中継ヤード・北西ヤード 2) 塩化ビニール類には 塩ビパイプを含む											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0125
				2018/9/4
調整後保管日時		2018年9月11日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物：ケーブル類 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/11 9:25	0.1 m ²			1
	3	1	不燃物その他(防炎シート・スパッタシート他) ②	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアPI(屋外)	2018/9/11 9:25	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月10日		(月)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G1南エリアタンク基礎他設置工事								
	発生場所	G1南エリア					2018/9/4	2018/9/4	2018/9/4	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/9/3	測定者		測定器名	ICWBM	管理番号	F1-ICWBL-85		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃物その他	B	10	W	B	5 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
貯水槽No.2北側 資材ヤード保管										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0129
				2018/9/5
調整後保管日時		2018年9月10日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-18	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2018/9/10 10:40	1.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005		
作業主	保管希望日時	2018年9月14日		(金)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	残Co処理場エリア						2018/9/4	2018/9/4	2018/9/4		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
管	線量測定年月日	2018/9/4		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	コンクリートガラ			① B 02	② D	③ B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2							m ²				
	3							m ²				
入	4							m ²				
	5							m ²				
	10tダンプ(5m3分) × 1台 = 5m3 コンクリートガラ搬出します。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0130
				2018/9/5
調整後保管日時		2018年9月14日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所	表面線量率	$\beta + \gamma$	保管場所	保管日時	物 量	再利用／減容可否	コンテナNo.	測定No.
				雰囲気線量率		線量率						
1	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/9/14 8:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載。

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
			01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
	D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこ。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013203 - 0009					
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年9月11日		(火)	9:30		承認		審査	作成				
	作業件名		プロセス主建屋他防水性向上対策工事												
	発生場所		3号機タービン建屋・プロセス建屋						2018/9/5	2018/9/5	2018/9/4				
	作業主管G		建築水対策グループ				監理員		TEL						
	元請会社						担当者		TEL						
	線量測定年月日		2018/8/29		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-55			
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1		足場材			B 01 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有	0.03 mSv/h
	2		発電機			B 03 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有	0.15 mSv/h
	3		オイルパン			B 01 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有	0.15 mSv/h
4		軽石			B 02 D B		2 m ²		0.01 mSv/h		0.02 mSv/h		β 有	0.05 mSv/h	
5															
ラフタークレーン使用															

線量測定内容									
測定日		2018年9月11日							
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICWBL	F1-ICWBL-37						
2									
3									
4									

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	発電機	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/9/11 8:55	1 m ²			1
	3	1	オイルパン	5 μSv/h	20 μSv/h	50 μSv/h	エリアW1	2018/9/11 8:55	1 m ²			1
	4	1	軽石	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/9/11 8:55	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013203 - 0009		
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月12日		(水)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	プロセス主建屋他防水性向上対策工事										
	発生場所	3号機タービン建屋・プロセス建屋						2018/9/5	2018/9/5	2018/9/4		
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/8/29		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-55	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	足場材	B	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.03	mSv/h
	2	発電機	B	03	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.05	mSv/h
	3	オイルパン	B	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.05	mSv/h
4	軽石	B	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	0.05	mSv/h	
5						m ²						
メ モ	ラフタークレーン使用											

固体廃棄物管理G記入欄												受付	
受 付 番 号													
廃2018	—	09	—	0134	2018/9/5								
調整後保管日時				2018年9月12日				9:30					
【保管時の指示事項等】													

線量測定内容											
測定日	2018年9月12日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-57								
2											
3											
4											

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	足場材	5 μSv/h	5 μSv/h	40 μSv/h	エリアW1	2018/9/12 9:10	0.5 m ²			1
	4	1	軽石	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/9/12 9:10	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0009

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月13日		(木)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	プロセス主建屋他防水性向上対策工事								
	発生場所	3号機タービン建屋・プロセス建屋						2018/9/5	2018/9/5	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-55		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	足場材	B	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有 0.03 mSv/h	
2	コンプレッサー	B	03	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有 0.03 mSv/h	
3	ライトボーイ	B	03	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有 0.03 mSv/h	
4	軽石	B	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有 0.05 mSv/h	
5						m ²				
メ モ	ラフタークレーン使用									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0135
				2018/9/5
調整後保管日時		2018年9月13日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	足場材	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	30 μ Sv/h	エリアW1	2018/9/13 9:05	0.5 m ²			1
	2	1	コンプレッサー	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h	エリアW1	2018/9/13 9:05	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0009

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年9月14日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	プロセス主建屋他防水性向上対策工事								
	発生場所	3号機タービン建屋・プロセス建屋					2018/9/5	2018/9/5	2018/9/4	
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/8/30	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-55		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	足場材	B	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.03 mSv/h
2	ノッチタンク	B	03	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	鋼材	B	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	軽石	B	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	0.05 mSv/h
5						m ²				
メモ	ラフタークレーン使用									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0136
				2018/9/5
調整後保管日時		2018年9月14日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	足場材	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h	エリアW1	2018/9/14 9:00	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	その他
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	その他		
F	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	その他		
		01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	その他		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月11日		(火)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4南エリア						2018/9/4	2018/9/4	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/8/31	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	1F-ICWBL-108	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	可燃物(ウエス・段ボール)	A	01	D	B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2	可燃物(プラスチック・ビニール)	A	02	D	B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	グリット番号 GN-09 企業殿持込み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0137
				2018/9/5
調整後保管日時		2018年9月11日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(ウエス・段ボール)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 8:00	1.9 m ²			1
	2	1	可燃物(プラスチック・ビニール)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 8:00	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月11日	(火)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事					
	発生場所	H4南エリア					
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL	
	元請会社				担当者	TEL	
	線量測定年月日	2018/8/31	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 1F-ICWBL-108
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
							β・α 汚染の有無
							β + γ 線量率
グリット番号 GN-09 企業殿持込み							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0138
				2018/9/5
調整後保管日時		2018年9月11日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(プラスチック・ビニール)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 9:00	3.3 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月11日	(火)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4南エリア			2018/9/4	2018/9/4	2018/9/4				
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/8/31	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 1F-ICWBL-108				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
	1	可燃物(角材・コンパネ)	A	03	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.004 mSv/h	無	β・α 汚染の有無
2						m ²					
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
メモ	グリット番号 GN-09 企業殿持込み										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0139
				2018/9/5
調整後保管日時		2018年9月11日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(角材・コンパネ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 10:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月11日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4南エリア						2018/9/4	2018/9/4	2018/9/4
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員				
	元請会社					担当者				
	線量測定年月日	2018/8/31	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	1F-ICWBL-108	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	可燃物(角材・コンパネ)	A	03	D	B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.004 mSv/h	無
	2	可燃物(草)	A	04	D	B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	グリット番号 GN-09 企業殿持込み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0140
				2018/9/5
調整後保管日時		2018年9月11日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(角材・コンパネ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 11:00	2 m ²			1
	2	1	可燃物(草)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 11:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐 採 木						
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

計上No.	6013803	-	0005
-------	---------	---	------

作業主管理	保管希望日時	2018年9月12日		(水)	8:00		承認		審査		作成					
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事														
	発生場所	H4南エリア						2018/9/4		2018/9/4		2018/9/4				
	作業主管	G 貯留設備土木グループ				監理員				TEL						
	元請会社					担当者				TEL						
記録入欄	線量測定年月日	2018/8/31		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号		1F-ICWBL-108				
	No.	保管物名		※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率				
				①	②	③										
	1	可燃物(空袋)		A	04	D	B	4	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無		
	2								m ²							
	3								m ²							
	4								m ²							
5								m ²								
メモ	グリット番号 GN-09 企業殿持込み															

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	09	—	0141	
					2018/9/5
調整後保管日時		2018年9月12日			8:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年9月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(空袋)	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$			エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 8:00	6.3	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥、W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0022

作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月10日	(月)	9:30	承認	審査	作成				
	作業件名	処理水パツファタンク取替設工事									
	発生場所	処理水パツファタンクエリア内(GK-19)			2018/9/5	2018/9/5	2018/9/5				
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/9/4	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 F1-ICWBL-114				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	4 m ²	40 μ Sv/h	30 μ Sv/h	β 有	50 μ Sv/h
	2	塩化ビニール類	B	05	D	A	1 m ²	40 μ Sv/h	30 μ Sv/h	β 有	50 μ Sv/h
	3	金属ガラ	B	01	D	A	4 m ²	40 μ Sv/h	30 μ Sv/h	β 有	50 μ Sv/h
	4	ケーブル類	B	08	D	A	0.5 m ²	40 μ Sv/h	30 μ Sv/h	β 有	50 μ Sv/h
	5	不燃物その他	B	10	D	A	2 m ²	40 μ Sv/h	30 μ Sv/h	β 有	50 μ Sv/h
	Cヤード受入責任者より、1t土のうで持込むよう指示あり。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0143
				2018/9/5
調整後保管日時		2018年9月10日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-18
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②								
	1	1	コンクリートガラ	5	μ Sv/h	25 μ Sv/h	120 μ Sv/h	エリアW1	2018/9/10 9:30	4 m ²			1
	2	1	塩化ビニール類	5	μ Sv/h	10 μ Sv/h	30 μ Sv/h	エリアW1	2018/9/10 9:30	1 m ²			1
	3	1	金属ガラ	5	μ Sv/h	10 μ Sv/h	20 μ Sv/h	エリアW1	2018/9/10 9:30	4 m ²			1
	4	1	ケーブル類	5	μ Sv/h	10 μ Sv/h	20 μ Sv/h	エリアW1	2018/9/10 9:30	0.5 m ²			1
	5	1	不燃物その他	5	μ Sv/h	10 μ Sv/h	20 μ Sv/h	エリアW1	2018/9/10 9:30	2 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
メ モ													

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0022

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年9月10日		(月)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	処理水バフファタンク取替設工事								
	発生場所	処理水バフファタンクエリア内(GK-19)						2018/9/5	2018/9/5	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
線量測定年月日	2018/9/4	測定者		測定器名	ICW-BL		管理番号	F1-ICWBL-114		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	7 m ²	40 μSv/h	30 μSv/h	β有 50 μSv/h
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
Cヤード受入責任者より、1t土のうで持込むよう指示あり。										

受 付 番 号			
廃2018	—	09	— 0144
2018/9/5			
調整後保管日時	2018年9月10日		10:30
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2018年9月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-18
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ	5 μSv/h	110 μSv/h	200 μSv/h	エリアW1	2018/9/10 9:40	7 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月10日	(月)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G6エリア									
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/9/4	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の有無				
	1	スクラップ	B	02	D	B	12 m ²	0.003 mSv/h	0.005 mSv/h	β有	0.015 mSv/h
	2	ボルト	B	01	D	A	8 m ²	0.003 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	5 mSv/h
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ※コンテナ3基分(2018 ZK-01481, 2018 ZK-01474, 2018 ZK-01427)											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0146
				2018/9/6
調整後保管日時		2018年9月10日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-18	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	スクラップ	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/10 10:00	6 m ²		ZK-01427	1
	1	2	スクラップ	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/10 10:00	6 m ²		ZK-01474	1
	2	1	ボルト	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/10 10:00	6 m ²		ZK-01481	1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月11日		(火)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/9/6	2018/9/6	2018/9/6
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/9/5	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	FI-ICWBL-70	
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	15 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
・10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0148
				2018/9/6
調整後保管日時		2018年9月11日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	FI-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/11 8:00	6 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/11 8:05	5 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/11 8:10	6 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月11日		(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上				2018/9/6	2018/9/6	2018/9/6		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/9/5	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-70		
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	15 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
・10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0149
				2018/9/6
調整後保管日時		2018年9月11日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/11 8:35	6 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/11 8:40	6 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/11 9:00	6 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005																																				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月12日		(水)	8:00		承認	審査	作成																																					
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																												
	発生場所	H4エリア						2018/9/6	2018/9/6	2018/9/6																																				
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL																																					
	元請会社					担当者			TEL																																					
	線量測定年月日	2018/9/5	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04																																				
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																		
	1	プラスチック・ビニール類				A 02 D B		2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無																																			
	2	木材				A 03 D B		2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無																																			
	3	紙・ダンボール・ウェス類				A 01 D B		1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無																																			
4							m ²																																							
5							m ²																																							
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 瓦礫に関する連絡は までお願いします。 企業殿持込み																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年9月12日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年9月12日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-158		2					3					4				
線量測定内容																																														
測定日	2018年9月12日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																											
1		ICW	F1-ICW-158																																											
2																																														
3																																														
4																																														
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																		
	1	1	プラスチック・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 8:00	0.8 m ²			1																																		
	1	2	プラスチック・ビニール類 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 8:00	0.2 m ²			1																																		
	2	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 8:00	2.2 m ²			1																																		
	3	1	紙・ダンボール・ウェス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 8:00	0.7 m ²			1																																		
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																																														
メ モ																																														
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005		
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月12日		(水)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/9/6	2018/9/6	2018/9/6		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/9/5		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	15 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2						m ³					
	3						m ³					
4						m ³						
5						m ³						
・10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。												

線量測定内容				
測定日	2018年9月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-57	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
	1	1	コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/9/12 8:00	6 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/9/12 8:05	6 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/9/12 8:10	6 m ³			1
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐 採 木						

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005	
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年9月13日		(木)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/9/6	2018/9/6	2018/9/6	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/9/5	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	15 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
2						m ³					
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
メモ	・10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	09	—	0152	2018/9/6
調整後保管日時		2018年9月13日		8:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年9月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/9/13 8:05	6 m ³			1
1	2	2	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/9/13 8:10	6 m ³			1
1	3	3	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/9/13 8:15	6 m ³			1
												m ³			
												m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —					
B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類							
		06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他							
		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —							
C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —							
D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —							
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年9月13日		(木)	8:00		承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事											
	発生場所	G6エリア						2018/9/6	2018/9/6				
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/9/5	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率				
		①	②	③									
1	金属ゴミ	B	01	D	B	2	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
2	不燃ゴミ	B	10	D	B	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
3	難燃ゴミ	C	04	D	B	2	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
4							m ²						
5							m ²						

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	09	—	0153
				2018/9/6
調整後保管日時		2018年9月13日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2		ICW	F1-ICW-158	
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/13 8:20	2 m ²			1
	2	1	不燃ゴミ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/9/13 8:20	1 m ²			1
	3	1	難燃ゴミ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/13 8:00	1.5 m ²			2
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年9月14日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/9/6	2018/9/6	2018/9/6
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/9/5	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	コンクリートガラ			① B 02 ② D ③ B	15 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
2					m ³					
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					
メモ	・10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0154
				2018/9/6
調整後保管日時		2018年9月14日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-111	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h								
1	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h			エリアC	2018/9/14 8:00	6 m ³			1
1	2	2	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h			エリアC	2018/9/14 8:10	6 m ³			1
1	3	3	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h			エリアC	2018/9/14 8:15	6 m ³			1
												m ³			
												m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業主	保管希望日時	2018年9月14日		(金)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上								
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
管	線量測定年月日	2018/9/5	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	コルゲート管 金属	B	06	D	B	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2	不燃シート	B	06	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
入	3	空き缶他金属	B	06	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	4									
	5									
メ										
モ										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0155
				2018/9/6
調整後保管日時		2018年9月14日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コルゲート管 金属 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/9/14 8:20	2 m ²			1
	3	1	空き缶他金属 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/9/14 8:20	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
メ												
モ												

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0009

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月11日		(火)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	プロセス主建屋他防水性向上対策工事								
	発生場所	3号機タービン建屋・プロセス建屋(GK-10西～中央)						2018/9/5	2018/9/5	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/29	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-55	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(A/バリ他)	A	02	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.04 mSv/h	無
2	木材類(木製パレット他)	A	03	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	無	
3	ゴム類(ゴムマット他)	C	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4	難燃物その他(エフレックス他)	C	04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
5						m ²				
巡回回収場所: GK-10西～中央										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0170
				2018/9/6
調整後保管日時		2018年9月11日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年9月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(A/バリ他) (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/11 8:30	8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013203 - 0008																																																																																																																																															
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年9月12日			(水)		9:00			承認		審査		作成																																																																																																																																															
	作業件名		3, 4号機タービン建屋・プロセス建屋(GK-10西～中央)																																																																																																																																																											
	発生場所		3号機タービン建屋・プロセス建屋(GK-10西～中央)										2018/9/5		2018/9/5		2018/9/5																																																																																																																																													
	作業主管G		建築水対策グループ					監理員				TEL																																																																																																																																																		
	元請会社							担当者				TEL																																																																																																																																																		
	線量測定年月日		2018/8/29		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-55																																																																																																																																															
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																																																													
	1		プラスチック・ポリ・ビニール類(A・B・C他)			A 02 D B			2 m ²		0.01 mSv/h		0.04 mSv/h		無																																																																																																																																															
	2		木材類(木製パレット他)			A 03 D B			1 m ²		0.01 mSv/h		0.03 mSv/h		無																																																																																																																																															
	3		ゴム類(ゴムマット他)			C 01 D B			1 m ²		0.01 mSv/h		0.02 mSv/h		無																																																																																																																																															
4		難燃物その他(エフレックス他)			C 04 D B			1 m ²		0.01 mSv/h		0.02 mSv/h		無																																																																																																																																																
5																																																																																																																																																														
巡回回収場所: GK-10西～中央																																																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年9月12日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-127</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容				測定日	2018年9月12日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-158	2		ICWBL	F1-ICWBL-127	3				4																																																																																																																					
線量測定内容																																																																																																																																																														
測定日	2018年9月12日																																																																																																																																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																											
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																																																																											
2		ICWBL	F1-ICWBL-127																																																																																																																																																											
3																																																																																																																																																														
4																																																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実 績 記 入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保 管 物 名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>$\beta + \gamma$ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>プラスチック・ポリ・ビニール類(A・B・C他) (→H)</td> <td>2 μ Sv/h</td> <td>2 μ Sv/h</td> <td></td> <td>エリアV(瓦礫類)</td> <td>2018/9/12 9:20</td> <td>4 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>木材類(木製パレット他)</td> <td>2 μ Sv/h</td> <td>2 μ Sv/h</td> <td></td> <td>エリアV(瓦礫類)</td> <td>2018/9/12 9:20</td> <td>1 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>難燃物その他(エフレックス他) (→H)</td> <td>2 μ Sv/h</td> <td>2 μ Sv/h</td> <td></td> <td>エリアV(瓦礫類)</td> <td>2018/9/12 9:20</td> <td>2 m²</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																	保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(A・B・C他) (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 9:20	4 m ²			1	2	1	木材類(木製パレット他)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 9:20	1 m ²			1	4	1	難燃物その他(エフレックス他) (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 9:20	2 m ²			2									m ²													m ²																																																																						
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																																																		
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(A・B・C他) (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 9:20	4 m ²			1																																																																																																																																																		
	2	1	木材類(木製パレット他)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 9:20	1 m ²			1																																																																																																																																																		
	4	1	難燃物その他(エフレックス他) (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/12 9:20	2 m ²			2																																																																																																																																																		
									m ²																																																																																																																																																					
									m ²																																																																																																																																																					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th>01</th> <th>02</th> <th>03</th> <th>04</th> <th>05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紙・ウエス類</td> <td>プラスチック・ポリ・ビニール類</td> <td>木材類</td> <td>可燃物その他</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>06</td> <td>07</td> <td>08</td> <td>09</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>金属ガラ</td> <td>コンクリートガラ</td> <td>機器類・制御盤類</td> <td>土砂類</td> <td>塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <th rowspan="5">B</th> <th rowspan="5">不 燃 物</th> <td>06</td> <td>07</td> <td>08</td> <td>09</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>保温材</td> <td>石綿含有物</td> <td>ケーブル類</td> <td>アスファルトガラ</td> <td>不燃物その他</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>フランジタンク本体</td> <td>フランジタンク付属品</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>02</td> <td>03</td> <td>04</td> <td>05</td> </tr> <tr> <th rowspan="5">C</th> <th rowspan="5">難 燃 物</th> <td>ゴム類</td> <td>難燃シート類</td> <td>ホース類</td> <td>難燃物その他</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>02</td> <td>03</td> <td>04</td> <td>05</td> </tr> <tr> <td>伐採木</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>02</td> <td>03</td> <td>04</td> <td>05</td> </tr> <tr> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <th rowspan="5">D</th> <th rowspan="5">伐 採 木</th> <td>01</td> <td>02</td> <td>03</td> <td>04</td> <td>05</td> </tr> <tr> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>02</td> <td>03</td> <td>04</td> <td>05</td> </tr> <tr> <td>伐採木(幹・根)</td> <td>伐採木(枝・葉)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>02</td> <td>03</td> <td>04</td> <td>05</td> </tr> <tr> <th rowspan="5">②</th> <th rowspan="5">状 態</th> <td>D:乾燥, W:湿気有</td> <td>③</td> <td>履 歴</td> <td colspan="3">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>																	※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	02	03	04	05	紙・ウエス類	プラスチック・ポリ・ビニール類	木材類	可燃物その他	—	—	—	—	—	—	06	07	08	09	10	金属ガラ	コンクリートガラ	機器類・制御盤類	土砂類	塩化ビニール類	B	不 燃 物	06	07	08	09	10	保温材	石綿含有物	ケーブル類	アスファルトガラ	不燃物その他	11	12	13	14	15	フランジタンク本体	フランジタンク付属品	—	—	—	01	02	03	04	05	C	難 燃 物	ゴム類	難燃シート類	ホース類	難燃物その他	—	01	02	03	04	05	伐採木	伐採木(枝・葉)	—	—	—	01	02	03	04	05	伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—	D	伐 採 木	01	02	03	04	05	伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—	01	02	03	04	05	伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—	01	02	03	04	05	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																										
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	02	03	04	05																																																																																																																																																						
				紙・ウエス類	プラスチック・ポリ・ビニール類	木材類	可燃物その他	—																																																																																																																																																						
				—	—	—	—	—																																																																																																																																																						
				06	07	08	09	10																																																																																																																																																						
				金属ガラ	コンクリートガラ	機器類・制御盤類	土砂類	塩化ビニール類																																																																																																																																																						
B	不 燃 物	06	07	08	09	10																																																																																																																																																								
		保温材	石綿含有物	ケーブル類	アスファルトガラ	不燃物その他																																																																																																																																																								
		11	12	13	14	15																																																																																																																																																								
		フランジタンク本体	フランジタンク付属品	—	—	—																																																																																																																																																								
		01	02	03	04	05																																																																																																																																																								
C	難 燃 物	ゴム類	難燃シート類	ホース類	難燃物その他	—																																																																																																																																																								
		01	02	03	04	05																																																																																																																																																								
		伐採木	伐採木(枝・葉)	—	—	—																																																																																																																																																								
		01	02	03	04	05																																																																																																																																																								
		伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—																																																																																																																																																								
D	伐 採 木	01	02	03	04	05																																																																																																																																																								
		伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—																																																																																																																																																								
		01	02	03	04	05																																																																																																																																																								
		伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—																																																																																																																																																								
		01	02	03	04	05																																																																																																																																																								
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																																									
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013203 - 0008		
作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年9月13日		(木)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	3, 4号機T/B防水性向上対策工事										
	発生場所	3号機タービン建屋・プロセス建屋(GK-10西～中央)						2018/9/5	2018/9/5	2018/9/5		
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/8/29	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-55		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
1	プラスチック・ポリ・ビニール類(A/バリ他)	A	02	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.04 mSv/h	無			
2	木材類(木製パレット他)	A	03	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	無			
3	ゴム類(ゴムマット他)	C	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無			
4	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無			
5						m ²						
メ モ	巡回回収場所: GK-10西～中央											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0172
				2018/9/6
調整後保管日時		2018年9月13日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年9月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
2	1	木材類(木製パレット他)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/13 9:00	2 m ²				1
3	1	ゴム類(ゴムマット他)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/13 9:00	0.1 m ²				1
4	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/13 9:00	0.6 m ²				1
								m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0023

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月12日		(水)	8:30		承認	審査	作成
	作業件名	G1南エリアタンク基礎他設置工事							
	発生場所	G1南エリア						2018/9/7	2018/9/7
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
	線量測定年月日	2018/9/7	測定者		測定器名	ICWBM	管理番号	F1-ICWBL-85	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	不燃物	B	09	W	A	1.7 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0177
				2018/9/7
調整後保管日時		2018年9月12日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-57
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/12 8:40	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類 · 伐採木管理票

計上No.	6013803	-	0023
-------	---------	---	------

作業主 管	保管希望日時	2018年9月12日		(水)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	G1南エリアタンク基礎他設置工事										
主	発生場所	G1南エリア					2018/9/7	2018/9/7	2018/9/7			
	作業主管	貯留設備土木グループ			監理員		TEL					
管	元請会社				担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/9/7	測定者		測定器名	ICWBM	管理番号	F1-ICWBL-85				
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
	保管物名	①	②	③								
記入欄	1	不燃物	B	09	W	A	1.7 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無		
	2						m ²					
	3						m ²					
	4						m ²					
	5						m ²					
メモ												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受付番号					2018/9/7
焼2018	—	09	—	0178	
調整後保管日時		2018年9月12日			9:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年9月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-57
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物 ⑪	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/9/12 9:30	2	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0016			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月12日		(水)	10:00		承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事											
	発生場所	G6エリア						2018/9/7	2018/9/7	2018/9/7			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/9/6	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	スクラップ			B	01	D	B	12 m ²	0.003 mSv/h	0.005 mSv/h	β有	0.015 mSv/h
	2	ボルト			B	01	D	A	4 m ²	0.003 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	6 mSv/h
	3								m ²				
4								m ²					
5								m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ※コンテナ2基分													

線量測定内容											
測定日	2018年9月12日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-57								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	スクラップ	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/12 9:55	6 m ²		ZK-01439	1
2	1	1	ボルト	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/12 9:55	6 m ²		ZK-01477	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ
上記の保管物は6m3コンテナ2基に分けて収納。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有			③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
	注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
	注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005																																				
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月12日		(水)	11:30		承認	審査	作成																																					
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																												
	発生場所	G6エリア						2018/9/7	2018/9/7	2018/9/7																																				
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL																																							
	元請会社					担当者	TEL																																							
	線量測定年月日	2018/9/6		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04																																			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																			
	1	コンクリートガラ			B	02	D	B	12 m ³	0.003 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	0.08 mSv/h																																	
	2	スクラップ			B	01	D	B	4 m ³	0.003 mSv/h	0.005 mSv/h	β 有	0.015 mSv/h																																	
	3								m ³																																					
4								m ³																																						
5								m ³																																						
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 ※コンテナ3基分																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年9月12日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-57</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年9月12日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-57		2					3					4				
線量測定内容																																														
測定日	2018年9月12日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																											
1		ICWBL	F1-ICWBL-57																																											
2																																														
3																																														
4																																														
保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																		
	1	1	コンクリートガラ	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/12 11:40	6 m ³		ZK-01487	1																																		
	1	2	コンクリートガラ	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/12 11:40	6 m ³		ZK-01431	1																																		
	2	1	スクラップ	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/12 11:40	6 m ³		ZK-01456	1																																		
									m ³																																					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																														
上記の保管物は6m3コンテナ3基に分けて収納。																																														
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No.

6013803 - 0015

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月12日		(水)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア						2018/9/7	2018/9/7	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/9/6	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	
								F1-ICWBL-108		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③					β+γ 線量率	
	1	鉄筋コンクリートガラ	B	02	W	A	15 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	10tDT (5.0m3)×1台 ×3回転=15m3 8:30. 9:30. 10:30									

受 付 番 号			
廃2018	—	09	— 0181
2018/9/7			
調整後保管日時	2018年9月12日		8:30
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2018年9月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-57
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/12 8:15	5 m ³			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/12 8:55	5 m ³			1
	1	3	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/12 10:25	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年9月12日		(水)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/9/7	測定者			測定器名	βγ用電離箱			
G 記 入 欄	No.	保管物名				※カテゴリ	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	W	A	5 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メモ	10tDT (5.0m3)×1台 ×1回転=5m3 8:30									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	09	—	0182
				2018/9/7
調整後保管日時		2018年9月12日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-57
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/12 9:25	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0015						
作業主管理	保管希望日時	2018年9月13日		(木)	9:30		承認	審査	作成							
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事														
	発生場所	Bエリア					2018/9/7	2018/9/7	2018/9/7							
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL								
	元請会社				担当者			TEL								
線量測定	線量測定年月日	2018/9/6		測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-108					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率				
	1	鉄筋コンクリートガラ			B	02	W	A	15	m ²	0.008	mSv/h	0.008	mSv/h	無	
	2									m ²						
	3									m ²						
メ モ	10tDT (5.0m3)×1台 ×3回転=15m3 8:30, 9:30, 10:30															

線量測定内容			
測定日	2018年9月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
	1	1	鉄筋コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/9/13 8:35	6 m ²			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/9/13 9:00	6 m ²			1
	1	3	鉄筋コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/9/13 9:35	6 m ²			1
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業主管理	保管希望日時	2018年9月14日		(金)	10:00		承認	審査	作成
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	G6エリア						2018/9/7	2018/9/6
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
線量測定	線量測定年月日	2018/9/5		測定者			測定器名	ICWBL	
								管理番号 T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	金属ゴミ	B 01	D B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2	不燃ゴミ	B 10	D B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
3	難燃ゴミ	C 04	D B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
4				m ²					
5				m ²					
注	注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0184
				2018/9/7
調整後保管日時		2018年9月14日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2		ICW	F1-ICW-158
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/9/14 10:00	2 m ²			1
	2	1	不燃ゴミ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/9/14 10:00	1 m ²			1
	3	1	難燃ゴミ	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/14 9:50	1.8 m ²			2
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月13日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア								
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/9/6	測定者			測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-5
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属ガラ			① B 01 ② D ③ B	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
2					m ²					
3					m ²					
4					m ²					
5					m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0185
				2018/9/7
調整後保管日時		2018年9月13日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/13 8:40	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。